



ウラジオストク市処理場と覚書を交わしました

三光はウラジオストク市営廃棄物処理場「スペザポートNO1」と排ガス低減装置の設置や小型焼却炉設置に向けた覚書を交わしました。

スペザポートNO1との交流は、昨年「鳥取県・ロシア沿海州交流25周年」の行事で経済訪問団として社長三輪が参加したことがきっかけです。その後定期的に交流を図り情報交換や相互の施設見学などで関係を深めていきました。

この度は、先に開催された東方経済フォーラムに合わせ鳥取県平井知事、ウラジオストック市チェルカソフ・ウラジオストック副市長立ち合いの元、覚書締結式が執り行われました。

ウラジオストック市では近年の都市化に処理工場の能力が不足する問題が発生しております。また施設の老朽化も進み新たな施設の導入と既存施設の改修が重要課題になっております。



ECO で未来を創造する



三光 株式会社